

やぐらお披露目 確保技術・レスキュー技術研究交流会 によようこそ！

百丈やぐらは実際の墜落や確保停止の衝撃力の時間変化をデジタル計測できる全国でも数少ない施設です。2000年ピット・シューベルト氏来日での百丈やぐら技術交流は石岡繁雄氏による日本独自の岩角せん断荷重テスト基準を維持するのに貢献しました。

百丈やぐらの改修工事が終わったのを記念して、確保技術・レスキュー技術研究交流会を開催します。室内壁の確保、ゲレンデでの確保、フリークライミングでの確保、アルパインクライミングでの確保、高所登山における確保、新しい確保器具や細いロープへの対応など、確保技術に関する全般を概観し、理論と実践の研究会を行うほか、やぐらを使ったレスキュー技術の研究交流会を行います。

期日 2013年12月7日(土)午後—8日(日)7日夕方は交流会

内容 座学 7日13時— 神戸セミナーハウス 講演約5件(検討中)

実技 8日9時—15時(検討中) 百丈やぐらにて実技交流会(検討中)

おおよその費用 宿泊費5000円+資料代など2000円

予定人数 50名(全国募集)

問い合わせ 中川和道 climber-nak@bca.bai.ne.jp

申込み osakarosan.kakuho@gmail.com あてに

1. 氏名
2. 所属
3. 電話 の情報をお送りください。詳しい申込用紙をお送りします。

百丈やぐら デジタル確保データ

